

擦り傷が瞬時に消える自己修復塗料

ROCKTEX®

ロックテックス®

- 低温硬化型（2液タイプ、透明）
- 焼付硬化型（1液タイプ、透明）

耐擦り傷性良好！
自己修復機能！
リコート性優れる！



ロックペイント

ロックテックス (リターンクリヤー・リターンマットクリヤー) は当社が開発した特殊高弾性樹脂を採用し、擦り傷の主な要因である外部応力を緩和・反発する性能により、擦り傷がつきにくく、ついても瞬時に消える塗膜を形成します。

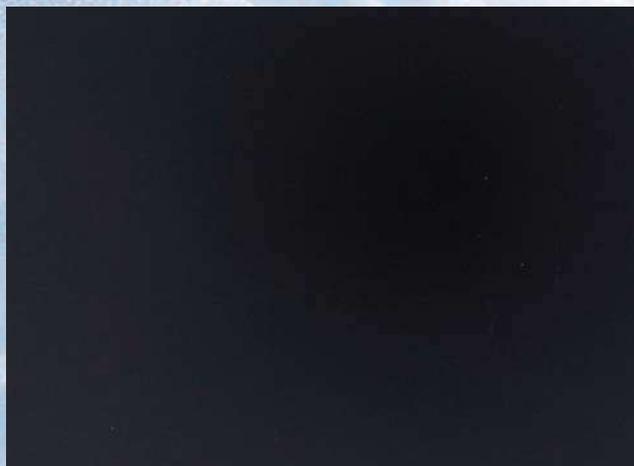
特長

1. 弾性のある、擦り傷がつきにくい塗膜を形成。
2. 軽度な擦り傷は自己修復が可能。
注意：塗膜が破れる、裂けるといった傷は修復できません。
3. リコート性に優れる。

●耐擦傷性試験結果(100倍)



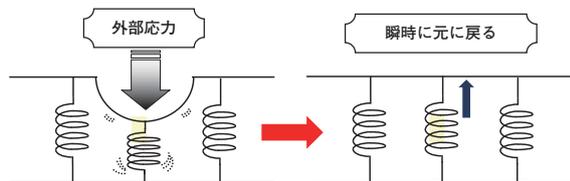
一般クリヤー



ロックテックス リターンクリヤー

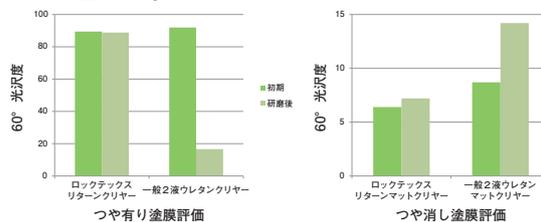
メカニズムについて

自社開発の高弾性樹脂が「バネ」のような構造を有しており外部応力を緩和・反発し、擦り傷が付き難い塗膜を形成します。



耐擦傷性評価結果

塗膜を真鍮ブラシで100往復研磨して60° 光沢度の変化量を評価
荷重=1700kg/mi



ロックテックスはつや有り、つや消しともに研磨前後の光沢変動が小さい。

用途

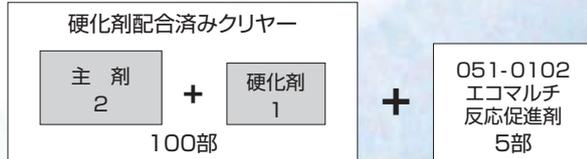
- 各種鋼製部材、樹脂部材 (車内装等)、木部 (木製家具等) を擦り傷から保護するトップコートとして。
(本製品を素地に直接塗装すると付着性が十分得られない場合があるため、素地に付着適性のあるベースコート、またはプライマー + ベースコートに対するトップコートとしてご使用ください。)
〔用途例〕 車両内装部品、内装装飾品、家電、冷凍機器、医療・福祉用ベッド、インテリア、ドアノブ、仏具、メガネフレーム、ゴルフクラブのヘッド、掃除用具、釣竿・釣り具

使用方法

使用する前によく攪拌してください。

低温硬化型(2液タイプ)

●配合(重量比):標準仕様



主剤と硬化剤を配合後100部に対して、051-0102エコマルチ反応促進剤を5部加えてください。

●シンナー、希釈割合(重量比)

希釈には016ライン エコマルチシンナーを使用してください。
配合済みの塗料100に対して 15~40%(艶有り)
70~130%(艶消し)

●乾燥条件

仕 様	硬化条件		
	60℃	70℃	80℃
標準仕様	60分	30分	20分

●可使用時間(600-0150シンナー40%希釈時)

仕 様	可使用時間	
	20℃	30℃
標準仕様	3時間	2時間

※希釈率、光沢により多少変わりますのでご注意ください。

●仕様例

基 材	各種鋼板、 亜鉛メッキ鋼板 ステンレス、 アルミニウム板等	PET、 ABS、 PMMA等
プライマー	1液型変性エポキシ塗料 (ロックメタルアーマー ECO 051L等)	樹脂パーツエコプライマー クリアー (051-4F05)
ベース コート	2液型ウレタン塗料 (ハイロックDX 073L パナロック 088L等)	—
トップコート	リターンクリアー ※リターンマットクリアー	リターンクリアー リターンマットクリアー

注) リターンマットクリアー(全艶消し)で仕上げる場合、ベースコートがラッカータイプ、もしくは硬化が不十分な状態でトップコートの工程を行うと塗膜が割れることがあります。ベースコートは反応硬化型の塗料を選択し、十分に硬化が確認できた後クリアー塗装を行ってください。

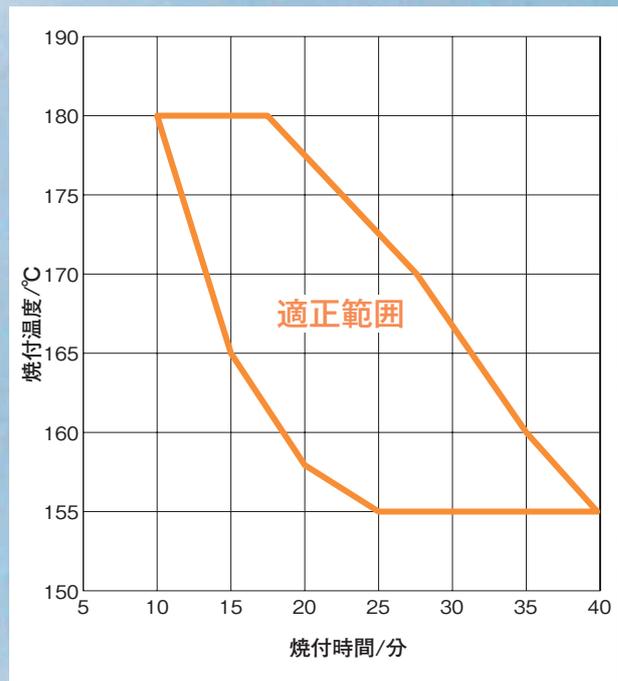
焼付硬化型(1液タイプ)

●シンナー、希釈割合(重量比)

希釈には012ライン 静電用シンナーを使用してください。
塗料100に対して 25~35%(艶有り)
45~55%(艶消し)

●焼付条件

炉温測定等を行い、焼付条件が満たされていることを確認してください。
アンダーベイクの場合は、塗料が硬化(架橋)しません。
またオーバーベイクの場合は、修復性が低下します。



●仕様例

基 材	各種鋼板、亜鉛メッキ鋼板 ステンレス、アルミニウム板等
プライマー	1液型変性エポキシ塗料 (ロックメタルアーマー ECO 051L等)
ベース コート	アクリル樹脂系焼付塗料 (コーロック 065L等) 粉体塗料 (タフロック 049L等)
トップコート	焼付硬化型リターンクリアー ※焼付硬化型リターンマットクリアー

商品構成(品番・品名・容量[消防法表示])

600-0150	ロックテックス リターンクリヤー(主剤・全艶有り)	16kg、3kg	[2石]
600-0151	ロックテックス リターンマットクリヤー(主剤・全艶消し)	16kg、3kg	[2石]
600-0110	ロックテックス リターンハードナー(硬化剤)	8kg、1.5kg	[2石]
600-9020	ロックテックス 焼付硬化型リターンクリヤー(全艶消し・全艶有り)	16kg、3kg	[2石]
051-0102	エコマルチ 反応促進剤	300g(6本入り)	[2石]

溶液型塗料の一般注意事項

- 本塗料の硬化剤はイソシアネート系化合物を含んでいるため、スプレーダストを吸引すると、鼻や喉、気管支等に障害を起こす恐れがありますので、塗装者は必ず適切なマスクを使用し、給排気の良い作業環境で使用してください。
 - 変質した硬化剤は十分な塗膜性能を発揮できないため、使用しないでください。
 - 焼付硬化型リターンクリヤーは焼付条件が満たすことを確認してください。アンダーベイクの場合、塗料が硬化(架橋)せず、オーバーベイクの場合、耐擦傷性が低下します。
- 塗料使用時及び塗膜となつてから、使用方法、保管方法等により、下記の異常が発生する可能性があることから、取扱いに注意してください。
- 塗装前処理
 - 脱脂…塗装前処理(脱脂、化成皮膜処理、水洗等)が不十分の場合、性能低下を起こす可能性があります。
 - 被塗物の放置…塗装後、焼付乾燥を行わずに放置した場合、結露や異物の付着に起因した硬化不良、性能低下及び外観不良を起こす可能性があります。
 - 使用前準備
 - 塗料の攪拌…塗料は全体を良くかき混ぜ、均一にしてから使用してください。
 - 塗料の加温…50℃以上に加温し使用する場合、塗料のブツが発生する可能性があります。又、温度が高いほど溶剤の揮発量が多くなり引火の危険性や塗料粘度が変化します。
 - 被塗物温度…被塗物が冷えているときに塗装を行った場合、艶引けを起こす可能性があります。
 - 希釈時
 - 希釈シンナー…塗料の希釈には塗装温度、塗装機に応じた専用シンナーを用いてください。
 - 希釈粘度…塗装時の粘度が低い場合、タレ、スケ等の不良が発生する可能性があります。また、高い場合、ワキ、ユズ肌等の不良が発生する可能性があります。
 - 希釈時のコンタミ…シンナー希釈時の攪拌器具類の洗浄が不十分な場合、ハジキ混色、色分け等引き起こす可能性があります。
 - 塗装時
 - 規定膜厚について…塗装膜厚が薄い場合、性能低下に加えスケ、ユズ肌等の外観不良を生じる可能性があります。また、厚すぎると、付着性、硬度等の低下に加えタレ、ワキ等の不良が発生する可能性があります。
 - 塗り重ね回数…過度に塗り重ねを行った場合、剥離、割れ等を引き起こす可能性があります。
 - セッティング時間…セッティング時間が短い場合、ワキ、タレ、ユズ肌等の不良が発生する可能性があります。

- 焼付乾燥時
 - 焼きあま…焼付乾燥が不十分な場合、塗膜性能が著しく低下することがあります。
 - オーバーベイク…オーバーベイクの場合、硬度が高くなります。又、黄変等の外観異常や物理的性能の低下、リコート時の剥離を起こす可能性があります。
 - ガスチェックング…焼付乾燥時の炉内雰囲気(ガス)の影響で仕上がりに影響が出る可能性があります。
 - 被塗物温度…被塗物が高温すぎると、ワキ、チヂミ、レベリング不良などの外観不良や、付着性の低下を起こす可能性があります。
- 塗料の保管
 - 保管場所…日光の直射を避け通風の良いところに保管し、熱源から遠ざけて保管してください。
 - 希釈塗料の再使用…希釈塗料を長期保存した場合、顔料が沈殿しブツとなる場合があります。
 - 凝集…塗料を長期間保管した場合、顔料が凝集し色や艶が変わる場合があります。
- 被塗物
 - 溶接部について…適切な表面処理等を行った場合においても、溶接等の加工部位においては付着性が低下する可能性があります。
 - 鋳物、亜鉛メッキ…塗装前に適切な温度で空焼きを行わないとワキが発生する可能性があります。
- 塗料
 - 艶消し…艶を消す事で衝撃性等の一次物性の低下並びに耐酸性、耐アルカリ性の低下を起こします。
- 塗装品
 - 有機溶剤について…塗膜は有機溶剤によって剥離や色艶等の外観に異常をきたす場合があるため、取扱いに注意が必要です。
 - 使用環境…塩分、酸、アルカリ等の雰囲気下で使用した場合、塗膜の剥離をはじめ様々な異常が発生する可能性があります。
 - 製品梱包について…①焼付条件や焼付後から梱包までの条件によっては、臭気が発生する可能性があります。②梱包材の種類によっては、密着跡、色変化、剥離等が発生する可能性があります。
 - ワックスについて…塗膜にワックスをかける場合、種類によっては色移り、色落ち、傷付き、艶変化を起こす可能性があります。
 - テープやラベルについて…塗膜に長期間テープやラベルを貼り付けた場合、剥がす際に跡や色変化、または剥離を起こす可能性があります。

安全衛生上及び取扱上の注意

(製品の危険・有害性)

- 引火性の液体である。
- 溶剤蒸気を吸入すると有機溶剤中毒になる恐れがある。
- 目、皮膚、粘膜等に対し刺激性がある。

(救急処置)

- 目に入った場合は直ちに多量の水で洗い、できるだけ早く医師の診察を受けてください。
- 誤って飲み込んだ場合は、できるだけ早く医師の診察を受けてください。
- 蒸気・ガスなどを吸い込んで気分が悪くなった場合には、空気の清浄な場所で安静にし、必要に応じて医師の診察を受けてください。
- 皮膚に付着した場合には、多量の石鹸水で洗い落とし、痛みまたは外観に変化のあるときは医師の診察を受けてください。

(取扱注意事項)

- 取扱は引火源のないところでを行い、特に静電気が発生するような衣服、取扱は避けてください。
- 取扱作業所には、局所排気装置を設け、塗装時及び乾燥時には十分換気を行ってください。
- 溶剤蒸気やスプレーダストを吸引しないように、必要に応じて有機ガス用防毒マスクまたは送気マスクなどの適切な保護具を着用してください。

- できるだけ皮膚に触れないようにし、必要に応じて保護めがね、保護手袋(耐溶剤性)、長袖作業着等を着用してください。
- 取扱後は手洗い及びうがいを十分にを行い、作業着等に付着した汚れをよく落としてください。
- よくふたをして直射日光を避け、40℃以下の安全でかつ子どもの手の届かない一定の場所に保管してください。
- 容器は中身を使い切ってから廃棄してください。
- 指定された以外の製品と混合しないでください。
- 廃棄の際は関係法規に従って産業廃棄物処理業者に委託し処理してください。
- 火災時には炭酸ガス、泡または粉末消火器を用いてください。

(施工後の安全性について)

- 本製品は揮発性の化学物質を含んでいますので、塗装直後の引き渡しの際は、施主に対して安全性に十分に注意を払うようにご指導ください。
- 不特定多数の方が利用する施設を施工した場合は、ベンキ塗りたてであるなどの立看板を設置し、化学物質過敏症ならびにアレルギー体質の方が接することのないようにご配慮願います。

安全データシート(SDS)をよく読んでから取り扱ってください。

ロックペイント 株式会社

東京営業部	〒136-0076 東京都江東区南砂2-37-2 TEL(03)3640-6000 FAX(03)3640-9000	大阪営業部	〒555-0033 大阪市西淀川区姫島3-1-47 TEL(06)6473-1650 FAX(06)6473-1000
札幌営業所	〒003-0011 札幌市白石区中央一条4-3-48 TEL(011)812-2761 FAX(011)812-9304	名古屋営業所	〒454-0059 名古屋市中川区福川町1-1 TEL(052)351-6500 FAX(052)361-7433
仙台営業所	〒983-0044 仙台市宮城野区宮千代2-3-11 遠正ビル201 TEL(022)349-8677 FAX(022)283-3255	岡山営業所	〒701-1134 岡山市北区三和1000番34 TEL(086)294-1201 FAX(086)294-6966
西関東営業所	〒252-0131 神奈川県相模原市緑区西橋本1-15-16 TEL(042)700-3111 FAX(042)700-3112	福岡営業所	〒811-0119 福岡県糟屋郡新宮町緑ヶ浜3-2-1 TEL(092)962-0661 FAX(092)963-1241

URL <http://www.rockpaint.co.jp>

- 本カタログの内容については、予告なく変更することがありますのであらかじめご了承ください。また記載内容について、法律で認められる範囲を超えての転載・複製を禁止します。

販売店